

森林の事前伐採

熊谷知事 緑区高田町を現地視察

千葉テレビ9月14日
『newsチバ』番組内で
取り上げられました。



熊谷知事と視察

※事前伐採とは・・・

暴風雨などの自然災害で大規模停電が起きるのを未然に防ぐため、電線などに影響を及ぼす可能性の高い樹木をあらかじめ伐採すること

令和元年に房総半島を直撃した台風15号では、倒木で電線が切られ、停電が長期化した(千葉市緑区では、停電の復旧までに1カ月以上かかった場所も発生)。熊谷知事は9月14日、県や東京電力が千葉市緑区で進める停電対策の現場を視察、竹内圭司も同行した。



視察風景



台風15号の被災状況

2019年9月に県内を襲った台風15号で、倒木による電線が復旧を大きく遅らせたことを踏まえ、熊谷俊人知事は14日、停電被害を未然に防ぐため県と東京電力パワーグリッドがそれぞれ千葉市内で取り組んでいる「予防伐採」などの事業実施を視察した。視察後、熊谷知事は「停電対策は全ての施策を総動員するしかない。一昨年の災害を教訓に、官民とも一歩ずつ災害に強い環境整備を進めていると述べ、災害に強い「防災緑地」に取り組みの姿勢を強調した。

「停電防止に施策総動員」

台風15号で
熊谷知事 予防伐採の現地視察

令和3年9月15日
千葉日報

施工前



施工後



災害に強い森づくり事業実施地(千葉市緑区高田町395-1)